



学校HP ↓ QRコード



横浜市立川和東小学校 学校便り

Create!



6月号

発行日

2026年  
5月25日

## 子どもと過ごすかけがえのない時間

副校長 小林 圭

新年度が始まり、二か月が過ぎました。子どもたちは新しい環境にも少しずつ慣れ、毎日元気に学校生活を送っております。梅雨の時期を迎えますが、昨年度は雨が少なく暑い日が続きました。本年度も、熱中症対策を含め、子どもたちの健康管理には十分配慮し、安心・安全な教育活動に努めてまいります。

さて、先日、友人との会話の中で、「わが子と一緒に遊べる機会は、あとどれくらいあるのだろうか」という話題になりました。私の息子（三男）は小学五年生ですが、「小学校の間に日曜日に一緒に過ごせる日数」として考えてみると、残りはおよそ百日ほどであることに気付きました。子どもと共に遊んだり、出かけたりする時間は、思っている以上に限られており、一日一日がとても大切であることを改めて感じたところです。

また、保護者の方とのお話の中で、「ハグ」に象徴される親子の触れ合いの大切さについて教えていただく機会がありました。家庭でのスキンシップの大切さを改めて考えさせられるとともに、日々の何気ない関わりの積み重ねが、子どもたちの安心感や成長につながることを実感いたしました。さらに、メディア等で多く取り上げられているように、お茶の水女子大学、東北大学等各種の研究においても、家庭での会話が豊かな子どもほど学力が高い傾向にあることが示されております。

ご家庭にはそれぞれのお考えがおありのことと存じますが、日々の生活の中で、ぜひお子様と過ごす時間を大切にしていただき、共に遊び、言葉を交わす機会を積極的にもっていただければ幸いです。子どもたちの健やかな成長のため、今後とも本校の教育活動にご理解とご協力を賜りますよう、よろしく願いいたします。